

# らぽーる図書室だより

## ★おすすめの本(8月1日現在)

刊年	内容	タイトル・著者名	出版社	分類
2013	★	愛に乱暴／吉田 修一	新潮社	913
2013		快挙／白石 一文	新潮社	913
2013	★	ふたつめの庭／大崎 梢	新潮社	913
2013	★	聖なる急け者の冒険／森見 登美彦	朝日新聞出版	913
2013	★	深海の夜景／森村 誠一	文芸春秋	913
2013	★	友罪／薬丸 岳	集英社	913
2013		杉下右京の密室／碇 卵人	朝日新聞出版	913
2013		グランドマンション／折原 一	光文社	913
2013		特等添乗員の難事件α 3(文庫)／松岡 圭祐	角川書店	913
2013		万能鑑定士の推理劇 3(文庫)／松岡 圭祐	角川書店	913
2013		珈琲店のタレーランの事件簿 2(文庫)／岡崎 琢磨	宝島社	913
2013	★	思い通りにいかないから人生は面白い／曾野 紗子	三笠書房	914
2012		死の淵を見た男 吉田昌郎と福島第一原発の五〇〇日／門田 隆将	PHP研究所	543
2013		雪国 89歳の郵便配達おばあちゃん／清水 咲栄	廣済堂出版	289

★ が付いている話題の本の内容については、下記に記載しています。

### 913 愛に乱暴／吉田 修一

これは私の、私たち愛のはずだった。本当に騙したのは、妻か？夫か？やがて、読者も騙される。狂乱の純愛。夫婦とはなにか？愛人とは何か？<家>とは何か？妻が欲した言葉とは何か？<家庭>にある闇奥。<独り>でいる孤絶。狂暴な愛の行方を問う、慄然きわまる長篇小説。

### 913 ふたつめの庭/大崎 梢

キャリアを捨て、自分の人生を棒に振るのか…？モノレールの走る湘南の街で子育てに奮闘するシングルファーザーと保育士が育む、不器用な恋の物語。家族と恋との新しい出会い。

### 913 聖なる急け者の冒険／森見 登美彦

いまだかつて、これほどまで動かない主人公がいたどうか。これは、ある宵山の日に起こった物語である。一年ほど前から、そいつは京都の街に現れた。虫食い穴のあいた旧制高校のマントに身を包み、かわいい狸のお面をつけ、困っている人々を次々と助ける。

### 913 深海の夜景／森村 誠一

「夜景は東京の汚いものすべて隠してくれます。あの無数の光の粉のような灯の一つ一つの下に、それぞれの人生があるとおもうと孤独の寂しさから救われるような気がします」(本文より)見果てぬ夢がここにあるから東京は眠らない……。

### 913 友罪／薬丸 岳

彼は死ぬまで、その重い十字架を背負っていかなければならないのだ。「凶悪犯罪を起こした過去を知ってもなお、友達でいられますか？」償いの意味を問い合わせる問題作！

### 914 思い通りにいかないから人生は面白い／曾野 紗子

人は必ず誰かに好かれ、必ず誰かに嫌われる。人生は「想定外」が当たり前なのに、なぜ人は嘆くのか。人生を爽快に豊かに「生き抜く」ための極上の処方箋。